

学び舎という、すてきな



“つながり”

毎年秋に開催する、四條畷学園恒例の「ホームカミングデー」。学園創立90周年を記念する今年の催しは、なんだかとても楽しくなりそうです。

皆さんは、同窓会に参加したことがありますか？ いえ、気の合う仲間数人で開くいつもの飲み会や女子会ではなく、学校が主催するような大きな会です。何々しい感じがするとか、「知らない人と食事するのは気が引ける」「なんという参加に消極的な声が聞かえてきそうです。

でも、過ごした学校が同じ人とのつながりって、すてきですよ。知らない者同士でも「私も四條畷学園の卒業生なんです」、その一言だけで親近感が生まれますし、たとえ年齢が離れていても、校舎、先生、授業行事、通学路など、共通の話題はたくさんあるから話は尽きません。出会うきっかけさえあれば、豊かなつながり紡がれていく気がします。

10月22日のつながり、四條畷学園は、卒業生の皆さんにとって交流の場になります。創立90周年を記念したホームカミングデー。堅苦しさなんて少しもない、楽しい催しと、おいしい食事をともにしながら、同窓生のテーブルでは、近況を報告しあって元気を充電。懐かしの恩師からは「あの時の君は…」と、照れくさい話を聞かされるかもしれないけれど、皆で変わらない校舎をめくれば、勉強に励んだ教室、駆け抜けた廊下、

四條畷学園新聞

No.59 2016年 10月1日発行

学校法人四條畷学園
法人本部事務局

〒574-0001
大阪府大東市学園町6番45号
TEL 072-876-1321
kohou@shijonawate-gakuen.ac.jp



四條畷学園創立90周年
のびゆく若木、感謝のこころ
Since 1926



今回は、旧交を温めてもらいながら、新しい出会いの場にもしてほしいと考えています。退職された先生方も来られますので、ぜひ会いにきてもらいたいですね。見どころは参加クラブのパフォーマンス！特にダンス部は、津軽三味線にのせたステージを初披露してくれるそうです。食事も充実していますし、皆でわきあいあいと楽しめると思いますよ。趣向を凝らした記念品も用意していますので、お誘い合わせのうえ、学園に帰ってきてください。

同窓会 事務局長 大江 正康

汗を流したグラウンド、寝された木陰で、青春がよみがえるでしょう。どのテーブルでも、世代を越えた出会いが生まれ、新しい活動の輪が広がっていくかもしれない。そんなことを考えるワクワクしてきます。

初めて参加される方はドキドキするかもしれませんが、大丈夫。四條畷学園の「あたたかい校風」は、昔も今も変わっていませんし、学園の卒業生であれば、簡単な挨拶を交わすだけで打ち解けあえるはずです。

皆さんを心から歓迎します。ぜひ、みんなの四條畷学園に、あそびに来て下さい。



四條畷学園 創立90周年記念 ホームカミングデーのご案内

2016 **10/22** 土

13:30~16:30 (受付 13:00~)

- 場所：四條畷学園高等学校体育館
- 会費：おひとり様2,000円(飲食代込み)・お子様は無料

*参加者の皆様には、素敵な90周年の記念品をお渡します。

- イベントプログラム
- 全学同窓会 総会(会長挨拶・理事長挨拶)
 - 文化クラスステージ(吹奏楽部・ダンス部・バンド部)
 - 立食パーティー(多彩なメニューを用意しています)

*退職された教職員の方の出産者を適宜、四條畷学園Facebookページと同窓会のホームページに掲載しています。



1年生

●交通安全講習会
4月18日に四條畷警察と阪奈教習所の職員の方々による交通安全講習会を実施。自転車で走る際の注意点や道路でのような危険が考えられるかなど、映像も見ながら学びました。また、自転車シミュレーターなどを使用した体験型の講習も実施していただきました。



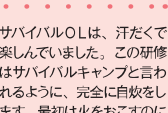
●遠足
5月17日、滋賀県の信楽へ行ってきました。午前中は信楽焼作りに挑戦！(試行錯誤しながら作品づくり)に没頭し、個性あふれる素敵な作品ができました。午後は晴天の中、陶芸の森でおいしいお弁当を食べ、クラスの垣根を越えてたくさんの友人たちと遊ぶ姿が印象的でした。



●宿泊研修

天気予報は雨。「カッターを消きたい」「海へ出たい!」新入生と教員の顔は「届くのか?!」当日の朝、雨は降って

ていない。しかし風が吹き荒れて波高し。残念ながらカッターやボードなど海上での活動は全てできませんでしたが、しかし急遽企画したハイキングに「疲れた」と言いながらも笑顔で帰ってくる様子に我々教員も思わず頬が緩みました。「どうか2年生の宿泊研修は晴れますように」

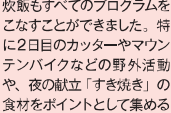


2年生

●遠足
4月28日、小雨がぼらつく中、万博公園内にある「EXPO70パビリオン」(NIFREL)、「オービ」(NIFREL)、「珍しいホワイトタイガー」の顔付けを見学したり、思った以上に身体が大きナベリカンに驚いたり、海や大地の迫力あ

る大自然を描いた3D映像や音響に歓声を上げたりして、楽しい1日を過ごしました。

●宿泊研修
5月13日から16日の3泊4日で、岡山県吉備青年自然の家で宿泊研修が行われました。最終日以外は快晴に恵まれ、野外活動も野外炊飯もすべてのプログラムをこなすことができました。特に2日目のカッターやマウンテンバイクなどの野外活動や、夜の献立「すき焼き」の食材をポイントとして集める

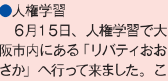
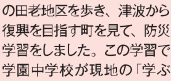
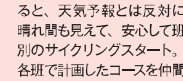
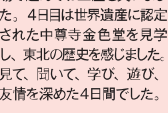
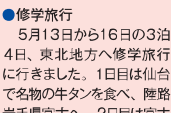
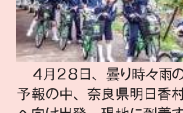


3年生

●遠足
4月28日、曇り時々雨の予報の中、奈良県明日香村へ向け出発。現地に着くと、天気予報とは反対に晴れ間も見えて、安心して別荘のサイクリングスタート。各班で計画したコースを仲間と一緒に、歴史探訪の自転車の旅へと走り出しました。しかし、終了まであと1時間となったところで、天候が急変、突然の大雨! 両足の用意がない人は、びしょ濡れになって急いでバスに帰って来ました。最後のクラス集合写真は濡れずに帰校しました

が、生徒たちの「最後は雨だったけど、楽しかったね」との会話をほっとしました。

●修学旅行
5月13日から16日の3泊4日、東北地方へ修学旅行に行きました。1日目は仙台で名物の牛タンを食べ、陸路岩手県宮古へ。2日目は宮古の田舎地区を歩き、津波から復興を目指す町を見て、防災学習をしました。この学習で学園中学校が現地の「学ぶ防災」10万人目ということで、宮古市から表彰され、新聞社しかし、終了まであと1時間となったところで、天候が急変、突然の大雨! 両足の用意がない人は、びしょ濡れになって急いでバスに帰って来ました。最後のクラス集合写真は濡れずに帰校しました



入試説明会・入学試験のご案内

下記の日程で開催予定です。場所はすべて中学校若草校舎6F体育館。事前申込不要。
※プレテストはHPより事前申込可能。

- 入試説明会 ※学外小対象
●第2回入試説明会(7/25) 10月15日(土)14:00
●第3回入試説明会(7/26) 11月12日(土)14:00
●第4回入試説明会(7/27) 12月3日(土)14:00

- 入学試験
●1次試験 平成29年1月14日(土) 8:40集合
●2次試験A 平成29年1月16日(月) 14:40集合
●2次試験B 平成29年1月21日(土) 8:40集合

各検定合格者数

●平成28年度 漢字検定 1学期(6月4日)実施分	2級	準2級	3級	4級	5級
	2	16	30	21	21
●平成28年度 英語検定 1学期(6月12日)実施分	2級	準2級	3級	4級	
	2	10	31	12	
●平成28年度 数学検定 1学期(7月9日)実施分	準2級	3級	4級	5級	
	6	8	4	7	

6年一貫コース(中学部)

暑さをパワーに変える 夏合宿
同年だけではなく、他学年の人達との関わりが多いのが「6年一貫コース合宿」の特徴の1つです。先輩・後輩と同居になったり、名物行事「寝られてん」では、学年を飛び越えて力を合わせ課題を解決したりと、学習はもちろん、その他にも多くのことを学んだ合

宿になりました。2泊3日で21時間を越える学習を終えた生徒達の顔は、「やり投げた!」という満足感だけではなく、2学期からの学習姿勢を表すかのように引き締まって見えました。



●水泳大会
7月初旬に、学年別水泳大会が開かれました。どの学年も日頃の授業での練習成果を十分に発揮し、優勝を目指して競技

賞し、東京にある科学技術館での授賞式にも出席しました。(ほかうは、大阪府地方審査一最優秀賞、琵琶湖・淀川流域審査「流域賞」この「水の作文コンクール」において、2年生の石松翔君が独立行政法人水資源機構理事長賞(優秀賞)を始め、計3つの賞を受

賞し、東京にある科学技術館での授賞式にも出席しました。(ほかうは、大阪府地方審査一最優秀賞、琵琶湖・淀川流域審査「流域賞」この「水の作文」は、毎年春休み

●クラブ夏の実績
府予選を勝ち抜き、8月に舞洲で開催された全日本中学生男女ソフトボール大会に3年連続出場

結果力を深める スポーツ大会
6月9日、全校生徒参加のスポーツ大会が開催されました。1年生はトッポボール、2・3年生はバレーボール、バドミントン、ソフトボールの各競技に分かれ参加。優勝を目指し、昼休みや体育の時間に練習を重ね、一生懸命取り組みました。

●日頃の成果を発揮
7月初旬に、学年別水泳大会が開かれました。どの学年も日頃の授業での練習成果を十分に発揮し、優勝を目指して競技

●文化祭
9月24日・25日に文化祭が開催されました。今年のテーマは「届け! 明日へのPOWER」。1日

●クラフ夏の実績
府予選を勝ち抜き、8月に舞洲で開催された全日本中学生男女ソフトボール大会に3年連続出場

●文化や交流を通し有意義な時間
NZ訪問団
8月1日からの15日間に渡り、第21回NZ海外研修が実施されました。今年

ニュージーランドの姉妹校MIS(マスタートインターメディアイトスクール)との交流



●積極的に異文化を体験
8月1日からの15日間に渡り、第21回NZ海外研修が実施されました。今年

9月21日から10月1日まで、姉妹校から生徒24名、スタッフ3名が、今年も本校を訪問しました。主に海外研修に参加した生徒の家庭にホームステイをしながら、日本の中学校の授業や文化祭を体験。また、大阪、京都、奈良の名所を訪れ、日本の文化や歴史を学び、充実した10日間を過ごしました。同時に本校の中学生たちも、留学生たちと交流を通して有意義な時間を過ごしました。この研修や訪日団プログラムにご協力下さった全ての方々に感謝いたします。この素晴らしい行事がいっつも続くことを願ってやみません。



3年間で培った力を発揮する 研究論文発表会

中学校3年生は、3年間の『自分プロジェクト』の集大成「研究論文」に取り組みます。自分の興味関心のあるテーマに沿ってとことん突き詰め、論文という形にまとめ上げます。論文完成に至るまでには、辛く途方に暮れたり、時間に追われ逃げたくなったりと、様々な困難が立ちちはだかっています。それらの



困難を今までのプロジェクトで養ったことや、友だちや担当教師達に支えられながら乗り越えていきます。一つひとつ積極的に取り組み、最後までやりきる姿勢が生徒たちを大きく成長させます。

日本代表を目指す

に将来の夢を語ってもらいました。

私はトライし続けます!

7月末、上田市で開催された第6回全国高等学校女子合同チームラグビーフットボール大会でスタメンのFWで出場し、3位に入賞しました。昨年は結果を残せなかったので、今年リベンジが果たせたと満足しています。

5歳の頃、父に誘われてラグビーを始めました。私は生来の難聴ですが、ラグビーの仲間とは以心伝心で通じ合い、障がいは全く問題ありません。今ラグビーは私の生き甲斐となり、毎日伸び伸びと楽しく頑張っています。

お世話になった先生方への感謝の気持ちもあり、将来は特別支援学校の教師になりたいと考えています。そして、体験を通して学んだ「笑顔と勇気の大切さ」を子ども達に伝えていこうと思っています。もちろん、ラグビーでも日本代表になり、2020年の東京五輪で活躍する予定です。

輝け未来! 夢に向かって

世界チャンピオンに弟子入り! 津軽三味線で世界へ

のおおあさまは、「なつて子ども太鼓・三味線」を立ち上げて日本の伝統音楽の継承に尽力されています。は、そのおおあさまの影響を受けて、小学校3年生から和太鼓を、4年生から民謡の三味線を始め、「四條畷桐まつり」などのさまざまな地域の活動に参加してきました。そして中学1年生の時、有名な吉田兄弟の演奏に感動し、津軽三味線を始めることになりました。津軽三味線は、棹が太く、奏でるのに力がいり、「弾く」というより「たたく」という表現がふさわしい楽器。は、津軽三味線の音色の激しさに魅了され、以来熱心に練習を重ねてきました。発表の機会ごとに、お客様が茶屋まで来て激励してくださるのが嬉しくて、さらなる意欲につながっているとのこと。

今年の5月には、青森県で行われた津軽三味線の世界大会のC級(15歳以下)に出場しました。残念ながら入賞は逃しましたが、世界大会A級チャンピオンの方との出会いがあり、弟子入りを決意。3カ月に1度、埼玉県まで行って教えるを受けることとなったのです。は、「心に響く音色をめざしてもっともっと練習し、世界中の人に日本の文化を広めていきたい」と夢を語ってくれました。

吹奏楽部が関西大会で金賞受賞!



- 第55回大阪府吹奏楽コンクール・北地区大会 7月29日 大東市立総合文化センター 高等学校の部 A組 『金賞』 ※北地区代表
- 第55回大阪府吹奏楽コンクール・大阪府大会 8月13日 大阪国際会議場 高等学校の部 A組 『金賞』 ※大阪府代表
- 第66回関西吹奏楽コンクール 8月28日 ロームシアター京都 高等学校の部 A組 『金賞』

この大会を最後に数々の実績を残された伊勢敏之先生が、9月から大学生を指導されることになり退職されました。伊勢先生は、平成9年に本校吹奏楽部の指揮者音楽監督

拍手がありました。自由曲の練習では、バイオリンを学校に預け、演奏を聴くことで曲のイメージを描きながら演奏レベルを高めました。結果としては全国へ響く

水泳部 大会成績

水泳部がさまざまな大会に出場し、以下の結果を収めました。

- 平成28年度全国高等学校総合体育大会 水泳競技大会(インターハイ) 日時: 8月16日から20日 場所: 広島市総合屋内プール
- 第39回ジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 日時: 8月22日から26日 場所: 東京辰巳国際水泳場
- 第71回岩手国民体育大会2016 日時: 9月7日から11日 場所: 盛岡市立総合プール

- 出場者 井野電佳 / 岡嶋翔太
- 結果 井野 200m青泳ぎ: 2位 岡嶋 100m自由形: 4位



関西大会には6回出場し、金賞を7回受賞した他、御堂筋パレードや韓国の釜山での祝祭でもタクトを振ってこられました。そして創立90周年記念コンサートでは心に残る指揮をされました。なお、後任は副指揮者の田中一也先生が指揮を執られます。

引続き、9月22日に舞洲アリーナで開催された第38回マーチングバンド関西大会(大編成)

では金賞を受賞することができ、12月18日(日)にさいたまスーパーアリーナで行われます全国大会に7年連続8回目の出場を決めました。精一杯頑張ります。

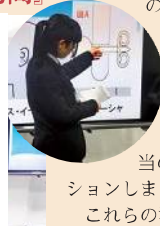
ダンス部の夏と青春 決勝で『オサルサン』躍動!

ダンス部は8月16日に「カップダンススタジアム」のフェスティバルクラス決勝の『第9回日本一』の決勝に出場しました。今年は、干支をモチーフにした『オサルサン』を披露しました。

をイメージした衣装で登場。ダンスでの細かな動きもサルを意識し、フィニッシュの場面ではメンバーが横一列に並んで「サルが足歩行の人類に進化するまで」の過程を熱く激しく表現しました。会場に取材に来ていた二人組の芸人「パンビリー」さんからも「めっちゃオサルサンやなあ」と言われ、握手してもらって感謝。「パンビリー」さんのおひとりの奥様が四條畷学園高校の卒業生で、ビックリ! 世間は狭いなあ。サルダンスに青春をかけた夏でした。

6年一貫コース(高等部)

一自分プロジェクト 社会と繋がる『企業訪問』



高等部の『自分プロジェクト』では、9社の企業からの課題を9つのグループでそれぞれ検討し、アンケートを実施。また、それらを分析・検討し、自分たちで考案した企画を持ち込み、各社の担当の方々にプレゼンテーションしました。これらの活動を通して、調査・研究・発表・行動力などを身につけていきます。

“近さと魅力をつないでみれば 文明開化の音がする” 修学旅行



高等部では、自分プロジェクトの一環として修学旅行委員の生徒

たちを中心に、約1年をかけて「ゼロから旅のプランニング」を実施。「近さと魅力をつないでみれば文明開化の音がする」というコンセプトのもと、しまなみ海道を含む全7kmのサイクリング・石手寺でのお遍路体験・別子銅山の見学・和紙作り・うどん作り体験、最後は金比羅山785段登頂で締めくくると、四国の旅を満喫しました。考え方の幅を広げ、仲間との絆も深められたこの旅は、生徒たちにとって一生の財産となることでしょう。

リハビリテーション学部

今年も就職は万全!

就職説明会開催

8月1日、理学・作業の両専攻合同の就職説明会を開催しました。病院長の挨拶を中核に79施設に参加いただいた理学療法士の皆さま・作業療法士の皆さま・人事担当の事務職の皆さまなど140名から熱心な説明をいただきました。昨年度の有効求人倍率は概ね6倍となり好調でしたが、今年も参加いただいた施設の皆さまと本学の学生がマッチングの関係を築ける就職に繋がるよう、教職員一同、今後もしっかり取り組んでまいります。



府下の大学との連携を推進

大阪府下の国公立大学講師として参加。運動と学で構成されている「天」の不思議な関係に本学も加わっています。7月17日に近畿大学にて開催された本会主催の「大阪の大学学びフェア」に、リハビリテーション学部から理学療法学専攻の松木明好准教授と作業療法学専攻の杉原勝美教授が講師として参加しました。高校生の来場者数は24,701名という大規模のイベントですが、松木准教授の講演「運動が上手くなるコツは理学療法にあり」には174名の受講者が、杉原教授の講演「希望の生活を送れるようにする作業療法」には85名の受講者が訪れ、いずれも立ち見が出るほどの満席で大盛況でした。参加者からは「理学療法で運動がうまくなるとは思ってなかったの、とても興味が高まった」、「作業療法の重要性がよくわかり関心が高まった」など、今後の進学に繋がる好評を得ることができました。また、大学の個別説明ブースにも来場者が絶えることなく盛況でした。

7月31日実施のオープンキャンパスは、初めて理学療法専攻の田丸佳希准教授が「リハビリテーションの魅力に迫ってみよう!」と題して、中学生14名、保護者12名に講演を行いました。また、8月18日には中

生活習慣病を防ぐ生活スタイルとは?

市民公開講座

7月2日、大学の市民公開講座が開催され、リハビリテーション学部からは理学療法士の北川智美講師が「生活習慣病を防ぐ生活スタイル」と題して講演を行いました。運動が生活習慣病を予防することは知られていますが、テレビを見ていて健康になる方法など、興味深い内容で、98名の参加者も熱心に耳を傾けていました。



今年度から看護学部と共に実施することになった市民公開講座ですが、市民の皆さまが「いきいき生きる」ために役立つ内容をこれからも提供していきたいと思っております。

机の上では学べない貴重な体験! 園児から学ぶ、子どもの発達

小児看護学では、子どもの発達を総合的に学ぶことが大切な目標の一つに分類されています。園児の皆さまの姿を目の当たりにして、机上では学べない貴重な体験をすることができました。幼児期のめまろしい運動機能、言葉や社会性の発達等、園での学びを是非、今後の学習、実習に生かしていきたいと思っております。



看護学部

5月28日と6月16日のオープンキャンパスでは、新企画となる学生プログラムを実施しました。参加者の方に、設置やスロ

学生プログラムを実施しての学び

オープンキャンパスで初の挑戦。1泊を中椅子で移動するという体験を通して、実際にプログラムを実施して、教えることの

難しさを感じるとともに、技術の再確認をする場になりました。

1年生はまだ学習していない内容ながら、学生プログラムを支えてくれる2年生は習った学習の思い出し、プログラムの中

ました。参加者の方からは「考えながら行っていることが分かりました。

その意見をいただき、看護技術の行動の一つ二つには意味があることを知っていたのだと思っております。初めての企画で大変でしたが、教える中から学ぶことが多く、充実した機会となりました。

ゲームにクイズに楽しいおしゃべり! 学生による新入生歓迎会は大成功!

5月27日に行われた新入生歓迎会では、たくさんの方々が参加し、2年生、教職員の方々など、全体での親睦を図りました。アドバイザーグループに関係なく全員、クイズ引き座席を配置、ジュースで乾杯後は、テーブル

で行いました。今まで話したことがない友達や先輩、教職員の方々と、1年生も先輩や教職員とも和やかな楽しい時間を、異との距離が縮まったよう

を共有することができました。最後に1年生から、楽しかったなどの声が聞こえてきました。四條畷学園看護学部の初めての学生による新入生歓迎会は成功に

終わりました。今後も、このような会を積極的に開催していきたいと思っております。

住み慣れた町こそ最高の教材!

暮らしを支える看護を学ぶ

わが国の高齢化は年々進んでおり、一人ひとりが住み慣れた町で安心して暮らすことが必要です。在宅看護学概論の授業では、学生が大学近隣の住民の方々からインタビュー

の意見をいただき、看護技術の行動の一つ二つには意味があることを知っていたのだと思っております。初めての企画で大変でしたが、教える中から学ぶことが多く、充実した機会となりました。

Yumenavi LIVE 2016

リハビリテーション学部を知っていますか?

大学研究 & 学問発見のための合同進学ガイダンスとして知られている「夢ナビライブ2016」(6月18日・インテックス大阪開催)に、リハビリテーション学部から理学療法学専攻の松木明好准教授と作業療法学専攻の杉原勝美教授が講師として参加しました。

高校生の来場者数は24,701名という大規模のイベントですが、松木准教授の講演「運動が上手くなるコツは理学療法にあり」には174名の受講者が、杉原教授の講演「希望の生活を送れるようにする作業療法」には85名の受講者が訪れ、いずれも立ち見が出るほどの満席で大盛況でした。

参加者からは「理学療法で運動がうまくなるとは思ってなかったの、とても興味が高まった」、「作業療法の重要性がよくわかり関心が高まった」など、今後の進学に繋がる好評を得ることができました。

また、大学の個別説明ブースにも来場者が絶えることなく盛況でした。

2時限目
希望の生活を送れるようにする「作業療法」
講師: 作業療法学専攻 杉原 勝美 教授
※受講者85名(満席)

6時限目
運動が上手くなるコツは理学療法にあり
講師: 理学療法学専攻 松木 明好 准教授
※受講者174名(満席)

四條畷学園大学 個別説明ブース
※相談者54名(昨年度は36名)

四條畷学園同窓会特別入試のご案内 今年も実施!

平成28年 10月16日(日) 出願期間 平成28年9月21日(水)~10月6日(木) (窓口は10月7日)

上記の日程で、四條畷学園「小学校」「中学校」「高等学校」「短期大学」のいずれかの卒業生(2親等以内の血族含む)を対象としたリハビリテーション学部・看護学部入学試験を行います。詳しくはホームページをご覧ください。

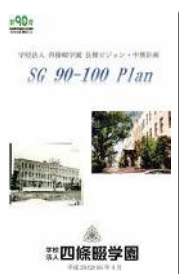
四條畷学園TOPICS

●『学校法人 四條畷学園 長期ビジョン・中期計画 SG90-100 Plan』 100周年に向けた学園のビジョンを公開

創立100周年を迎える2026年におけるあるべき姿を示した長期ビジョン「SG 90-100 Plan」とその具体化のためのアクションプランである中期計画を策定しました。

この長期ビジョン・中期計画により将来の諸環境の変化を見据え、「総合学園」「地域」「伝統」という学園の特色を活かしながら、経営面、教育面に必要な改革を進めるとともに、学園関係者が問題意識と方向性を共有するための指針としていきたいと考えます。

なお、この長期ビジョン・中期計画は学園ホームページの情報公開ページに掲載しています。



●小冊子『四條畷学園 建学の思い』 学園のすべてがぎゅっと詰まった一冊

小冊子『四條畷学園 建学の思い』を発行しました。A5判16ページ、フルカラーの小冊子です。四條畷学園の沿革、建学の精神、教育理念、教育方針などをコンパクトにまとめて、全学の生徒等に配布しています。ご希望の方は法人本部事務局の窓口(本館1階)にて差し上げています。



●映像『四條畷学園 建学の思い』 建学の思いを動画配信中



小冊子『四條畷学園 建学の思い』を6分の映像にしました。ドローンで撮影した学園の全景も収録しています。インターネット(YouTube)でも閲覧できますのでぜひご覧ください。Googleなどの検索サイトで「四條畷学園 建学の思い」で検索してください。

●『四條畷学園 創立90周年記念誌 1926-2016』 創立秘話から今日の歩みまで 学園の90年がつぶさに！

四條畷学園創立90周年を記念して『90周年記念誌』を刊行しました。多くの皆様にご愛読いただけますよう以下の通りご案内いたします。

- 価格：2,000円(消費税を含みます) ■発行部数：2,000冊
- 仕様：A4判120頁(カラー80頁、白黒40頁) ■内容：歴史・歴史/創立から70年、歴史/近20年の歩みと教育、各校園・団体の紹介、寄稿集、年表

■お申し込み方法：

①学園でのご購入

法人本部事務局(本館1階)の窓口にてご購入ください。(自販機にてチケット購入)

②郵送でのご購入(送料無料)

以下の何れかの方法でお申し込みください。

・専用の払込用紙(法人本部宛てご請求ください)に必要事項をご記入の上、郵便局にて払込願います。

・送付先、冊数、電話番号をご明示のうえ現金(現金書留)または定額小為替(普通郵便)を法人本部まで送付ください。

■その他：平成26年度(平成26年4月)以降、ご寄付を1口以上いただいた個人および法人の方には無料で送付させていただきます。(在庫がなくなり次第終了させていただきます。)

本館1階入口、短期大学清風学会1階ロビーに見本誌を備えています。ご自由にご覧ください。

■問い合わせ先：

〒574-0001大阪府大東市学園町6-45

学校法人 四條畷学園 法人本部事務局 記念誌係

電話：072-876-1321 FAX：072-876-4515

(担当：中村)



●創立90周年記念コンサート 未来へ奏でるメッセージ

6月20日「歴史を奏でる」をテーマに、創立90周年記念コンサートがザ・シンフォニーホールで開催されました。小・中・高の吹奏楽団による総合学園ならではの和やかで活気あふれる演奏会。懐かしい学校生活の映像や戦前・戦後、昭和から平成への社会の変遷を表す映像で、学園90年の歩みを振り返り、各時代の流行歌とともに、学園歌や各校園の校歌・学歌の演奏で歴史をたどりました。

学園創立の原点でもある牧田宗太郎先生の英国教育視察旅行にちなんで演奏されたホルストの「セントポール組曲」や「惑星」、エルガーの「威風堂々」などは聴衆に勇気と希望を与え、感慨深い印象を残しました。演奏会は学園の未来への力強いメッセージになったことと思います。



●創立90周年記念講演会 有識者の記念講演を開催

10月1日(土) 14時から、短期大学清風学会6階80周年記念ホールにて講演会を開催しました。記念講演会の講師は四條畷学園と縁の深い業師寺の執事、大谷徹装【おたにてつじょう】師です。



(昭和10年)を記念して制作された映像『伸びゆくわれらが学園』も放映しております。学園へお越しの際にぜひお立ち寄りください。



●『写真展』 写真、映像で振り返る学園の歴史

現在の各校園(幼稚園～大学)の生徒たちの活動の様子と、高等女学校時代の生徒たちの写真を展示しています。また、四條畷学園の建学の精神、教育理念、教育方針などを映像にまとめた『四條畷学園 建学の思い』、各校園のスライドショー、四條畷高等女学校(四條畷学園の前身)創立110周年



●『ご寄付のお願い』

創立90周年のご寄付を右記の通り受け付けております。皆様からいただいたご寄付は、施設充実、記念行事、教育助成、防災対策・備品購入等に使用させていただきます。ご支援・ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

- 期間：2017年3月31日まで
- 金額：個人 1口1万円/法人 1口5万円
1口未満のご寄付もありがたくお受けします。
- 方法：所定の「郵便払込取扱票」を学校に請求し、必要事項をご記入の上、郵便局にて納付ください。銀行振り込みをご希望の方は四條畷学園までお知らせください。
- その他：本学園へのご寄付は税法上の優遇措置があります。

●創立90周年記念演奏会 美しい歌声を熱気に乗せて



7月10日、いずみホールに於いて四條畷学園創立90周年記念演奏会が開催されました。当日は気温30℃を越える真夏日にもかかわらず、820席の客席は超満員。外の暑さに負けない熱演が繰り広げられました。

第1部は、音楽教室生4名によるピアノソロ演奏・教員による独唱ワルツ「春の声」と、ピアノ連弾ガーシュイン作曲「ラプソディ インブルー」・少年少女合唱団による合唱組曲「くるみ割り人形」が演奏されました。第2部は、少年少女合唱団ジュニアと学園幼稚園の園児・学園小学校の低学年の音楽教室生による「おいっわいしようブーフーウー」。短期大学ブッペンテアター部による着ぐるみ人形劇が色を添えました。続いて、少年少女合唱団と教員独唱によるオペラ「カルメン」の名場面。

最後は音楽教室声楽セミナー受講者と短期大学音楽ゼミ受講生も加わり、淡路和子教授(音楽教室室長)作曲の学園賛歌(今・昔)を高らかに歌い上げ、大盛況のうちに幕を閉じました。

**“元タカラジェンヌ”彩吹真央さん
コンサートのご案内**

四條畷学園高等学校卒業生で元宝塚歌劇団男役スター、現在は女優として活躍中の彩吹真央さんが母校でコンサートを開催します。ピアノ伴奏は彩吹さんの高校時代の恩師、神村教諭が担当します。

2016 10/15 15:30開場
⊕ 16:00開演

- 場所：四條畷学園 総合ホール5階 (JR四條畷駅下車徒歩2分)
- 料金：3,000円 センインレブ、サークル、サンクスにて販売中。(チケットおよびPコード：305-770) 四條畷学園本館1階受付でも販売しています。

- 問い合わせ先：
〒574-0001大阪府大東市学園町6-45
学校法人 四條畷学園 法人本部事務局 総務課
電話：072-876-1321 FAX：072-876-4515
(担当：中村)